

東葛地区交流山行 三浦半島大楠山へ参加して

山行日：2018年11月15日（木）

コースタイム：京急安針塚駅 9：00－塚山公園 9：25/10：20（この間三浦安針塚を前にして地元ボランティアの解説あり）－大楠山 12：10/13：10－前田橋出合 14：05－前田橋バス停 14：30/14：40バス＝逗子駅 15：10 歩程 5時間40分

天気は快晴、朝はかなり冷えていました。

京急線を利用したのは30年ぶりかな、電車、車窓からの風景もかなり変わっています。県連の皆さんの元気な笑い声、山好きな仲間の皆さんの笑顔が活気があり気持ちがほぐれます。歩きながら房総の山に、似ていると思いました。草木がそうです。

242メートルの標高ですが、三浦半島、海に突き出た関東の富士見百景の百番目の山とのこと。頂上、展望台からの展望は天気も快晴で海、空の青と、遠い山、島がはっきり見え感激しました。富士山の姿が千葉で見える姿と違って丸く、可愛い。すそ野が短いので、見えるのでしょうか？危険な道はない、ただ距離が長いですが、楽しみながらのぼることができました。

港の見える公園を通り、三浦安針の記念碑を見ました。公園の管理人の方が、たまたま通られ安針の説明を詳しく説明してくれました。歴史を久しぶりに思い出しました。かなり歴史に詳しい方で安針さんに、思い入れのあるかたでした。頂上では皆でお汁粉を作り交流。美味しい甘いものを食べ疲れも取れたゆったり山行でした。

帰松後松戸駅近くの居酒屋で賑やかに反省会。大いに盛り上がりました。

<追記>東葛地区交流山行（かがりび山の会、まつど山翠会、シリウス山の会、松戸山の会の4会）は今回で9回目（今年から2回/年→1回/年へ）を迎え、全体の参加者は4会、20名でした。今回の主幹事会はかがりび山の会。次回はまつど山翠会です。



当会の3人



頂上からの富士山